

～田んぼの未来, 村の元気化計画についてのお問い合わせは, お気軽にこちらまで～

農地環境工学研究室(牧山研)

- 過疎・高齢化が深刻な中山間地域の活性化を目指して取り組んでいます。
 - ✓ 滞在型市民農園(クラインガルテン)の評価
 - ✓ 都市住民の農村移住～空き家バンクなど
 - …他にも様々な『地域“支援”策』を検討しています。
- 津波に被災した宮城県沿岸部に広がる農村地帯の復興を応援しています。
- 近未来型の田んぼのあり方について考えています。今の関心事は, 排水性に配慮した巨大水田の整備。

◎ これから学ぶ皆さんへ...

- 農地・農村の保全が, 私たち地域環境科学の使命のひとつだと考えています。
- 「農家さんが元気でなければ, 農地も農村も守れない!」をモットーに, 農村再生を目指した研究を中心に行っています。
- 担当科目は「農地環境工学」。ここでは農地の歴史から, 農地と水との関係や, 農地の整備・管理のための手法や政策, 農村の成り立ちまで, 幅広く講義します。



腰まで水につかってレンコンの収穫



滞在型市民農園の例(クラインガルテン曾爾, 奈良県)



空き家の状態について調査(群馬県南牧村にて)

茨城大学 地域環境科学科
准教授 牧山正男
阿見キャンパス 227号室
makiyama@mx.ibaraki.ac.jp
TEL: 029-888-8597